

松徳新聞

2024年9月号

発行所：松徳新聞編集室 〒580-0032 松原市天美東7丁目13-26

HEAD LINE

- P.2 徳田虎雄名誉理事長 追悼
P.4 祝・金メダル獲得おめでとうございます
P.5 看護師病院説明会・復職支援相談会
P.6 松原徳洲苑だより
P.7 今月の作品／池内夏祭りに参加してきました／今月のレシピ
P.8 公開医療講演&オンライン医療講演



哀悼 徳田虎雄名誉理事長

医療法人徳洲会の徳田虎雄・名誉理事長が7月10日、逝去しました。86歳。

1973年1月に、当時35歳という若さで、大阪府松原市に第一号の徳田病院（現・松原徳洲会病院）を開設。『生命だけは平等だ』の理念を掲げ、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」の実現を目指し、北海道から沖縄県まで全国各地に医療・介護・福祉施設を開設。とりわけ離島・へき地医療、救急医療、国際医療協力に心血を注いでこられました。

今回の松徳新聞では徳田名誉理事長の追悼号とし関わりのあつた方々からお手紙を頂きましたので紹介させていただきたいと思います。

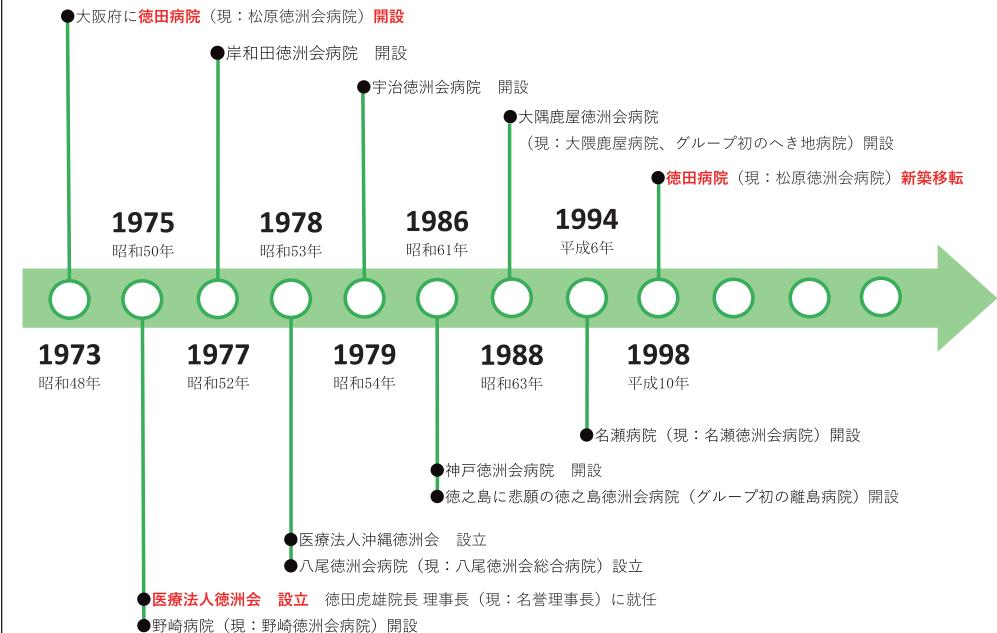


徳田病院



松原徳洲会病院竣工式で挨拶をする徳田名誉理事長

徳洲会 設立当初の歩み



徳田虎雄名誉理事長 追悼 ～名誉理事長との思い出～

2012年8月20日、徳田名誉理事長が松原へ帰つてこられました。まずは旧徳田病院の天美クリニックへ。開設当時のOB職員やたくさんの方々が出迎えました。セレモニーや写真撮影を行い松原徳洲会病院へ移動。職員から「お帰りなさい！徳田理事長！」と大きな声で声をかけると「関西で一番やさしい病院といわれるよう頑張つてください」とエールをいただきました。



名誉理事長と吉田院長



お帰りなさい！徳田理事長！



徳田名誉理事長を迎える職員

徳田病院開設時にお世話になった地域の方々より追悼メッセージ



名誉理事長と油谷和子様

名誉理事長が天美にて最初に声を掛け
そこから今もお世話になつてゐる「油谷和子様」
50数年前「母さんこの辺に土地ある？」と突然私の店に入つて来られたのが徳田虎雄名譽理事長との出会いでござります。おおよそ医者は思えない出で立ちでいつもボロボロの鞄を店に預けられ奔走されておりました。後日、自分は医者で病院の用地を探していて、その鞄の中には大変重要な書類が入つていたと驚くことばかりでございました。そして自分の生命保険を担保に融資を受け『徳田病院』を開業されました。

「生命だけは平等だ」の理念で有言実行の姿勢を貫く為には、どうしても政治の力が必要だとのお考へで郷里の奄美群島から衆議院総選挙に出馬されました。私も微力ではございますが現地に赴きました。想像を絶する戦いではありますがあ手伝いをさせて頂きました事を今は懐かしく思います。彼との出会いは私の宝でございます。

徳洲会病院のますますの御発展を祈念致します。本当にありがとうございました。



名誉理事長と油谷勝次様

縁あつて徳田病院の用地を紹介することになり、また何年後かの大規模な天美駅前の区画整理で松原徳洲会病院が完成しました。偉業を成し遂げるお姿を近くで拝見でき身に余る光栄に存じます。

徳田病院の土地を油谷和子様と一緒に探して頂き現病院移転の際にもお世話になった「油谷勝次様」
徳田病院を建てる土地を天美で探しておられる時の事、懸命がゆえに服装も構わず不審者に間違われるほどでした。ご容態なのだろうと思つていましたがこんな日が来ました。私の家の西隣に徳田病院が建てられたのは50年余り前。そんなにも月日が過ぎたのかと今更ながら思われます。

この度、何か思い出をというお話をいただき何より鮮明に思い出すのは、建設中の徳田病院の一室で「僕はね、この病院で一国一城の主で納まるなんて事考えてないんだよ」とおっしゃったことでした。一つの病院を建てるのも大変なのに何と大風呂敷な…と内心思つたことでした。しかしその後、次々と全国に外国にと病院を造られその度にあの言葉を思い出していました。今、病院の跡地は駐車場になつていますが昔の佇まいが懐かしく目に浮かびます。

ひと足先に空の向こうに旅立つた主人と懐かしく対面されている事でしようね。
ご冥福をお祈り申し上げます。



名誉理事長と篠本悦子様のご主人の修様

篠本定様の義妹の「篠本悦子様」
7月11日早朝に徳田先生の訃報の電話をいただきました。どんなご容態なのだろうと思つていましたがこんな日が来ました。私の家の西隣に徳田病院が建てられたのは50年余り前。そんなにも月日が過ぎたのかと今更ながら思われます。

徳田病院の土地を譲られた篠本定様の義妹の「篠本悦子様」
7月11日早朝に徳田先生の訃報の電話をいただきました。どんなご容態なのだろうと思つていましたがこんな日が来ました。私の家の西隣に徳田病院が建てられたのは50年余り前。そんなにも月日が過ぎたのかと今更ながら思われます。

徳田病院で働いていた職員の方々より追悼メッセージ



徳田病院にて名譽理事長の診療介助をされていた「谷アサ子様」

私が虎雄先生と初めてあつたのは、昭和48年頃だったと思います。「お願ひします」と外来のカーテンを開け、「よし一時給四百五十円や！」

それでもいいか！」との事、すぐに「よろしくお願ひ致します」と言いました。そして次の日から24時間オーブン年中無休の病院勤務が始まりました。

待合室はまるで満員電車並みでした。あの頃の老人は和服の人が多くだったので、診察が来る前に胸と背中をゆるめ、帯をほどいておくのが大変でした。もちろん、注射や傷の手当は看護婦さんの仕事ですが、ベットに横たわってする腰痛の注射はしばらく時間がかかりました。アルコール綿を持ち待っている私に、「谷さん！僕の左手に小さな傷がいっぱい光ってるだろう？わかるか！」「わかりません！」という私に「僕はな！小さい子供の頃から鎌を持たされ、さとうきびを刈らされたんや！その傷跡が今も残ってるんだ」と言われ絶句！私は外来が終わると片付けもそこそこに、エレベーターの前に立つて5階のボタンを押す事に集中しました。誰よりも院長先生を乗せねばと張りつめた気持ち、ところが先生は、私の背中を押して一人乗せ、先生は階段を歩いて5階まで行かれました。「すみません」といつ私に「あのなあ谷さん、エレベーターはあんたの様に朝からずっと走り廻った者が乗るもんや！僕は朝からずっと座つたままや」と言われました。人には上下関係が…私の心が痛みました。

お母様や奥様と食事の準備をしている時の事でした。受付から連絡があり男の人が階段から落ちて出血している事。「受け付けてもいいか？」と聞くと、「バケツに一杯も出血、コップ一杯も出血。いいかけんな聞き方をするな」と言。電話がとんでもしまいました。外間にしばらくすると救急車が入るとの連絡。当然救急のドアを開けて待つのが病院！ところがしまったままのドアでサイレンが止まりました。先生は「早く開けておかんのか。僕は病人を看るんじゃない人の命を助けるんや」虎雄先生、天国から又叱つて下さい。私は強くなりたいです。



徳田病院時代より現在も訪問看護ステーションで働いている「赤井由利子様」

私が第1号の徳田病院へご縁があり、入職したのは1975年2月、過半

数の職員の方がこの世に産声を上げていよい頃（びちびちの20代前半笑い）です。

虎雄先生は哲学を持つて幼い弟さんの死を目前にして医師を志し、命だけは皆平等誰でもが何処でも安心して受けられる病院作りを日本だけではなく世界へと、そして離島、発展途上国での医療を熱く語り皆さん一緒に頑張りましょう」と、第2号の野崎病院を掛け持ちで奮闘され多忙な中、外来診療をされていました。先生の診療介助は聞きしにも勝る現場で、当時は紙カルテが山の様に診察の机にてんこ盛りに積み上げられていきます。先生が手を出されたら次は何を渡すのか、

それはハフに睨まれた雨蛙の姿の様。こんなエピソード、息子さんが発熱で来られクラークさんが氣を聞かせて少しでも早くとカルテを置き換えたら、皆待っているのは同じやとカルテをはじめました。先生が以前勤務されていた病院の総室で、これ

は先生にと高齢の患者様が心付け準備されたのを見て、皆がしているので自分もと、年金で生活を送り病気になつて医療費も掛かっているのにとその姿に胸を打たれ、ミカン一個でも貰わない事。「受け付けてもいいか？」と聞くと、「バケツに一杯も出血、コップ一杯も出血。いいかけんな聞き方をするな」と言。電話がとんでもしまいました。外間にしばらくすると救急車が入るとの連絡。当然救急のドアを開けて待つのが病院！ところがしまったままのドアでサイレンが止まりました。先生は「早く開けておかんのか。僕は病人を看るんじゃない人の命を助けるんや」虎雄先生、天国から又叱つて下さい。私は強くなりたいです。

7月13日より
病院の正面入口付近へ
記帳台を設置しました。
たくさんの御記帳
ありがとうございました。

寝る時間が惜しいと、毎日朝礼では豹の様に絶えず左右に動かれ大きな瞳を輝かせて日本の医療を変える24時間オーブン、年中無休と語り続けていたことが昨日の事の様です。ALSの難病に罹り闘病生活そんな中でもこれは神が病んでいる人達の気持ちが分かるよううにと試練を与えてくれたと言われました。そして世界200カ所国に病院を作れるかと夢を追い続けて諦めない姿は凄いとしか言いようがありません。親を大切に家族を愛し人類愛を大切にと語り、本当に偉大な方でした。

まだまだ語りつきませんが、心なから夢と希望を与えられ医療革命を起こされる事でしょう。沢山働かれたので一服されて又徳洲会で逢いましょう！それまで徳洲会を見守りエールを送つてくださいね。そして勇気と生きる力も本当に有り難う御座いました。



あん馬の演技をする杉野選手



トロフィーを掲げる岡選手



ガッツポーズをする杉野選手



平行棒の演技をする岡選手と米田監督

徳洲会体操クラブの杉野正堯選手と岡慎之助選手は、フランス・パリで開催されていたパリ五輪の体操男子日本代表として出場されました。両選手とも五輪出場は初めてで、体操男子団体のメンバー入りとともに、個人でも出場されました。

岡選手は最終的にパリ五輪で団体総合と個人総合の金メダル、種目別平行棒の銅メダル、種目

別鉄棒で金メダルを獲得されました。徳洲会体操クラブ創設以来、所属選手が五輪の個人総合で優勝するのは初の快挙となりました。

杉野選手は団体の金メダル獲得にあん馬、跳馬、鉄棒に出場し大きく貢献しました。種目別では鉄棒・あん馬で出場され、両種目ともに決勝へ進出されました。

祝・金メダル獲得おめでとうございます

●徳洲会体操クラブとは

1998年4月1日、アトランタ五輪後に日本体操協会会長に就任した徳田虎雄・徳洲会前理事長が、体操ニッポンの復活と一流の人材育成をめざし、「徳洲会体操クラブ」を創部。

2004年に米田功氏、水鳥寿思氏がアテネ五輪に出場し男子団体総合で金メダルを獲得。それをきっかけに2007年、念願の徳洲会体操クラブ専用の練習場「徳洲会スポーツセンターかまくら」が神奈川県鎌倉市にオープンし現在に至っています。

徳洲会体操クラブでは、今秋の竣工予定で神奈川県鎌倉市に体操クラブの新たな活動拠点になる「徳洲会ジムナスティクスアリーナ」を建設中です。新アリーナでは、食堂やラウンジ、練習場、メディカルフィットネスとして湘南鎌倉総合病院と連携して運動療養ができるなどを行えるようになり、選手をバツクアップしていきます。この新アリーナで選手の更なる活躍を期待したいです。



医療法人徳洲会 松原徳洲会病院 看護師病院説明会・復職支援相談会

日時

2024年
10月26日土
9:00~13:00

会場

松原徳洲会病院
3階 小会議室

ブランクのある方、
潜在看護師の方
大歓迎！

★松原徳洲会病院の良い所★

- ①アットホーム
- ②チーム力がすごい
- ③地域に根差した看護ができる
- ④急性期看護を学べる
- ⑤看護師として長く続けられる環境がある
- ⑥特定・認定の支援がある

私たちと一緒に働きませんか？

お気軽に
お問合せください！



※ご予約なしでの参加可。

●お問合せ先
松原徳洲会病院 看護部
TEL:072-334-3400

＼看護部HP／



＼インスタグラム／



@MATUTOKU_KANGO

松原徳洲苑だより ~夏祭り~

夏の暑さも本番になってきた頃、松原徳洲苑では苑内のレクリエーションの一環で夏祭りを行いました。実施したのは輪投げとヨーヨーすべり、それに縁日で食べる物を意識して、たこ焼き風のおやつとちよととしたデモンストレーションを付けたフルーツポンチをみんなで楽しみました。

感染症対策で面会に制限がある中で、少しでも利用者様の状況を知つてもらおうと毎月実施しているイベントは写真撮影を行い、取りまとめた上で1階機能訓練室前に掲示しています。松原徳洲苑を御用時で訪れた際は是非ご覧ください。



1Fで掲示しているレク写真(8月)



1Fで掲示しているレク写真(7月)



美味しいいただきます



屋台の定番おやつ たこ焼き



輪投げに挑戦



自分の好きな色のヨーヨーを探そう!



噴水みたいに飛び出すジュース



何かが起る? フルーツポンチ



釣果のほどは?





今月のテーマは

「とんぼみーつけた!!」

園庭でとんぼを

見つけた子どもたち、「秋だね」とお話ししました。

今月の作品

にじいろ保育園



どれにする~?



お母さんと一緒に♪



日が暮れても行列は続きました



松徳ブース!

池内夏祭りに 参加してきました

祭

8月3日(土)に池内夏祭りが開催されました。昨年度と同様、当院は救護も兼ねて射的ブースを出店しました。病院ならではの注射器型水鉄砲を使って、コップを撃ち落すといったゲーム内容です。落としたコップの数によって貰える景品が変わるので、何度も遊びに来てくれる子も! (笑) 開始から最後まで行列が絶えず、大盛り上がりとなりました。

今年もなんと昨年と同じ615名の方にお越しただき、地域の皆様と楽しい時間を過ごせました♪ とても暑い中でのお祭りだったこともあり熱中症患者さんの救護も行いました。今年もまだまだ暑い日が続きます。塩分・水分補給をこまめに行い、くれぐれも熱中症には気を付けて残り少ない夏も楽しくお過ごしください!

ご意見、ご感想は
松徳新聞編集局まで

TEL: 072-334-3400
FAX: 072-332-3512
メール: info-matsubara@tokushukai.jp

Facebook



Instagram



ご登録お願いします!

松徳新聞 2024年9月号

- 編集責任者: 阪口 昇二
- 編集委員: 渡邊 成喜

ホームページ



金田 玲音
武田 真澄
諏訪 翔大
武島 誠
杉山 義宣

今月のレシピ

監修: 栄養科

鮭寿司



調理工程

- クッキングシートをフライパンにしき鮭を焼く。焼いた鮭の身をほぐし炒りごまを混ぜる。
- フライパンに油を入れ熱し、溶き卵を流し入れ固まったら裏に返し焼けたら、お皿に出し冷ます。
- 冷ました卵を細切り、大葉を千切りにする。
- 炊いたご飯をボウルに入れる。市販のすし酢を入れ、混せて冷ます。
- ④に①を入れ混ぜ合わせる。
- ⑤をお皿に盛り付け上に③を乗せたら完成。



【材料】(4人前)

- ご飯 2合分
- 生鮭(切り身) 2切れ(200g)
- 白いりごま 大さじ1程度(12g)
- 卵 2個
- 大葉 8枚
- 市販すし酢 60ml

公開医療講演 & ZOOM オンライン医療講演



※画像は、スマートフォン版です。

オンライン医療講演は
Web会議ツール「Zoom」ソフトを
使用いたします。
みなさまには事前に「Zoom」の
ダウンロード等をお願いいたします。



講演中は、
ホームページから
オンラインで自由
に参加出来ます。

2024年
9月

会場とZOOMオンライン講演 入場無料

●9月4日(水) 14:30~

会場とZOOM

会場:介護老人保健施設 松原徳洲苑 5F ホール

ドライマウス・口腔乾燥症・唾液の話

講師/歯科口腔外科部長 竹内 憲民

●9月12日(木) 14:30~

会場とZOOM

会場:松原徳洲会病院 3F 小会議室

新しい癌の治療法

講師/外科顧問 古河 洋

●9月17日(火) 14:30~

NEW

会場とZOOM

会場:介護老人保健施設 松原徳洲苑 5F ホール

高齢者施設におけるレクリエーションの役割

講師/松原徳洲苑 介護福祉士 藤原 宏樹

●9月19日(木) 14:30~

会場とZOOM

会場:池内中公民館 1F ホール

あなたの血管は大丈夫?

~動脈硬化による病気とその予防~

講師/大動脈ステントグラフト血管内治療科部長 阪口 昇二

●9月24日(火) 14:30~

NEW

会場とZOOM

会場:松原徳洲会病院 3F 大会議室

甘くみるな!! 高血圧

講師/心臓血管外科部長 院長 吉田 肖

○健康相談会 15:00~ (※お1人様当たり時間制限あり)

会場では感染予防のため

マスク着用と手指消毒を

お願ひいたします。



ZOOMオンライン講演

●9月21日(土) 【糖尿病教室】

ZOOMのみ

①どんな薬があるの? 解りやすい薬の話
14:00~

講師/薬剤師

②やってみよう! 運動療法
15:00~

講師/理学療法士

●9月25日(水) 14:30~

ZOOMのみ

CTで見る怖い病気
~知らずに撮れるか! CT検査~

講師/放射線科 田中 翔真

●9月26日(木) 14:30~

ZOOMのみ

このままでは危険!! あなたの腎臓は元気ですか?
~腎臓病と透析のお話~

講師/臨床工学技士 西尾 光司

●9月28日(土) 【糖尿病教室】

ZOOMのみ

①誰でも解る食事療法
14:00~

講師/管理栄養士

②検査を理解して、合併症を未然に防ごう!
15:00~

講師/臨床検査技師

事情により、イベント内容が
変更または中止となる場合
がございます。

松原徳洲会病院 地域医療連携室

TEL:072-334-3400

松原徳洲会病院

検索